

平成21年9月30日

各 位

上場会社名 本州化学工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 佐野 景一  
 (コード番号 4115)  
 問合せ先責任者 経理部長 和智 達也  
 (TEL 03-3272-1482)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,410	△970	△730	△900	△78.36
今回発表予想(B)	6,520	△550	△300	△350	△30.48
増減額(B-A)	110	420	430	550	
増減率(%)	1.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	10,655	1,099	1,122	516	45.00

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,600	△1,250	△720	△760	△66.17
今回発表予想(B)	5,720	△840	△280	△180	△15.67
増減額(B-A)	120	410	440	580	
増減率(%)	2.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	9,647	749	1,095	667	58.11

## 修正の理由

第2四半期累計期間における当社グループの販売状況につきましては、トリメチルフェノール(主に家畜用飼料の添加剤に使用されるビタミンEの原料)等のクレゾール誘導品は、当初の想定に比べ需要回復が遅れたことにより依然不調であったものの、フォトレジスト材料(半導体及びLCD(液晶ディスプレイ)の製造過程で使用)は、ユーザーでの在庫調整の進展により、当初の想定よりも順調に需要が回復したため、販売数量が増加いたしました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、前回発表予想に比べ、改善できる見通しであります。

なお、通期の業績予想につきましては、不確定要素が多く精査中であり、第2四半期の確定値を基に公表させていただきます。

【注】 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上